No.2013-02 変更
平成25年2月

検査内容変更および中止のお知らせ

謹啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、検査内容の変更および受託中止をさせていただきたくご案内いたします。
何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬　白

記

変更実施日

平成25年4月1日（月）ご依頼分より変更

変更項目

検査項目	●IGF-I（ソマトメジンC）	●ウイルス分離
	●ヘモグロビンA1c（HbA1c）（NGSP）	●ウイルス同定
	●テイコプラニン	

受託中止日

平成25年3月29日（金）ご依頼分をもって受託中止

受託中止項目

検査項目	●クラミジアトラコマティスrRNA	●VKORC1遺伝子多型解析
	●淋菌rRNA	●β3アドレナリンレセプター（ADRB3）遺伝子多型解析
	●B群溶連菌（GBS）培養	●UCP1遺伝子多型解析
	●ヘモグロビンA1c（HbA1c）（JDS）	●β2アドレナリンレセプター（ADRB2）遺伝子多型解析
	●総脂質（TL）	

SRL Communication for Health
株式会社 エスアールエル
データインフォメーション　TEL:042(646)5911
E-mail:di@srl-inc.co.jp　http://www.srl-group.co.jp/

R100 古紙配合率100%

変更一覧表

案内書掲載頁	項目コードNo.	検査項目	変更箇所	新	現	備考
26	0752 8	IGF-Ⅰ（ソマトメジンC）	基準値	次ページをご覧ください。		新基準値への変更。
54	0309 7	ウイルス分離	欄外	（分離可能なウイルス）レオ、エンテロ70を削除。詳細は、3ページをご覧ください。		試薬原材料不足および実績僅少による削除。
54	0310 7	ウイルス同定				
94	6404 5	ヘモグロビンA1c（HbA1c）（NGSP）	報告形態	暫定的に付加しておりましたJDS値のご報告を停止し、NGSP値のみのご報告とさせていただきます。		日本糖尿病学会の指針による変更。
121	2481 0	テイコプラニン	検査方法	ラテックス凝集比濁法	FPIA	現試薬製造販売中止による測定試薬の変更。および検査方法、基準値、検体量の変更。
			基準値	Trough濃度 血清　5～10 （μg/mL）	Trough濃度 血清　5～10 （メーカー参考値） （μg/mL）	
			検体量	0.3 mL	0.2 mL	

受託中止項目一覧

案内書掲載頁	項目コードNo.	検査項目	備考
70	0307 2	クラミジアトラコマティスrRNA	検査試薬製造中止のため。
70	0308 0	淋菌rRNA	検査試薬製造中止のため。
71	2208 0	B群溶連菌（GBS）培養	委託先測定中止のため。
94	2607 7	ヘモグロビンA1c（HbA1c）（JDS）	日本糖尿病学会の指針によりNGSPに移行。
96	0399 6	総脂質（TL）	検査試薬製造中止のため。
140	6258 4	VKORC1遺伝子多型解析	検査試薬製造中止のため。
141	6259 1	β3アドレナリンレセプター（ADRB3）遺伝子多型解析	検査試薬製造中止のため。
141	6260 1	UCP1遺伝子多型解析	検査試薬製造中止のため。
141	6261 9	β2アドレナリンレセプター（ADRB2）遺伝子多型解析	検査試薬製造中止のため。

●ウイルス分離・同定

ウイルス分離（項目コードNo.0309 7）およびウイルス同定（項目コードNo.0310 7）におきまして、試薬原材料（抗血清）不足および、分離実績僅少のため、下記表の下線部分を削除させていただきます。

臨床症状	分離可能ウイルス	主要検査材料
上気道感染症	ライノ, パラインフルエンザ	咽頭ぬぐい液、鼻分泌液
	アデノ, コクサッキー, エコー, レオ	咽頭ぬぐい液、糞便
下気道感染症	インフルエンザ, パラインフルエンザ, アデノ, RS, サイトメガロ	咽頭ぬぐい液、喀痰、気管支洗浄液
紅斑性発疹症	麻疹, 風疹	咽頭ぬぐい液
	エコー, コクサッキー	咽頭ぬぐい液、糞便
水疱性発疹症	単純ヘルペス, 水痘・帯状ヘルペス	水疱内容
	コクサッキー, エンテロ71	水疱内容、咽頭ぬぐい液、糞便
中枢神経系疾患	エコー, コクサッキー, ポリオ	咽頭ぬぐい液、髄液、糞便
	水痘・帯状ヘルペス, ムンプス	咽頭ぬぐい液、髄液
先天性異常	サイトメガロ, 風疹	咽頭ぬぐい液、尿、髄液
	単純ヘルペス, 水痘・帯状ヘルペス	水疱内容
嘔吐・下痢症	エコー, コクサッキー, アデノ	咽頭ぬぐい液、糞便
	ロタ	糞便
出血性膀胱炎	アデノ	尿
耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液
眼疾患	アデノ, 単純ヘルペス, エンテロ70, 水痘・帯状ヘルペス	結膜ぬぐい液

●ヘモグロビンA1c（HbA1c）（NGSP）（変更項目）
●ヘモグロビンA1c（HbA1c）（JDS）（中止項目）

日本糖尿病学会より、ヘモグロビンA1cの国際標準化について、平成25年4月より「NGSP値」の単独表記を推進する運用計画が改めて発表されました。

これに従いまして、ヘモグロビンA1c（HbA1c）（JDS）を受託中止とさせていただき、ヘモグロビンA1c（HbA1c）（NGSP）につきましては、暫定的に認められておりましたJDSとの併記報告サービスを停止し、NGSP値のみの報告に変更させていただきます。

（変更項目）

項目コード	項目名	変更内容
6404 5	ヘモグロビンA1c（HbA1c）（NGSP）	JDS値の自動追加報告を4月1日より停止。

（中止項目）

項目コード	項目名	変更内容
2607 7	ヘモグロビンA1c（HbA1c）（JDS）	平成25年3月29日（金）ご依頼分をもって受託中止。

●IGF-I(ソマトメジンC)

本検査の基準値におきましては、試薬メーカーにより、年齢別に細分化された新基準値に再設定されます。新基準値は文献値です。
ご依頼時に年齢をご記入いただいた場合、該当する年齢の基準値を報告書に表示いたします。

▶IGF-I(ソマトメジンC)(項目コードNo.0752 8)現基準値と新基準値一覧(単位:ng/mL)

新		
年齢(歳)	男性	女性
0	11~149	15~154
1	14~148	23~186
2	18~154	32~213
3	24~164	40~227
4	32~176	48~238
5	44~193	56~252
6	55~215	69~287
7	63~247	89~357
8	72~292	111~438
9	84~350	133~517
10	99~423	155~588
11	113~499	175~638
12	125~557	188~654
13	133~579	193~643
14	138~570	193~625
15	141~552	192~614
16	142~543	192~611
17	142~540	191~599
18	142~526	188~574
19	143~501	182~539
20	142~470	175~499
21	139~436	168~459
22	135~405	161~425
23	131~379	155~397
24	128~356	151~375
25	125~337	147~358
26	119~329	146~336
27	116~322	141~328
28	114~315	137~320
29	111~309	133~312
30	109~303	129~304
31	107~297	126~297
32	105~292	122~290
33	103~287	119~283
34	102~283	115~277
35	100~279	112~271
36	99~275	109~265
37	97~272	106~260
38	96~269	103~254
39	95~266	100~250

現		
年齢(歳)	男性	女性
0	18~150	12~174
1~3 未満	11~172	37~229
3~5 未満	29~173	35~238
5~7 未満	64~203	74~230
7~9 未満	50~356	95~437
9~11 未満	87~405	60~514
11~13 未満	115~545	206~731
13~15 未満	178~686	216~798
15~17 未満	287~555	262~510
17~20 未満	219~509	264~542
20~30 未満	85~369	119~389
30~40 未満	67~318	73~311

新		
年齢（歳）	男性	女性
40	94～263	98～245
41	94～261	95～240
42	93～259	93～236
43	92～257	90～233
44	92～255	88～229
45	91～253	87～226
46	90～250	85～224
47	90～250	83～221
48	89～248	82～219
49	88～246	81～218
50	87～245	80～216
51	87～243	79～215
52	86～242	78～213
53	85～240	77～212
54	84～239	76～211
55	84～238	75～210
56	83～237	74～208
57	82～236	73～207
58	81～235	72～205
59	80～233	71～203
60	79～232	70～201
61	77～230	69～198
62	76～228	68～196
63	75～226	66～194
64	73～224	65～191
65	72～221	64～188
66	70～219	62～186
67	68～216	61～183
68	66～213	60～180
69	65～209	59～177
70	63～206	57～175
71	61～202	56～172
72	58～198	55～170
73	56～194	54～167
74	54～190	53～165
75	52～185	52～163
76	50～181	50～160
77	48～177	49～158

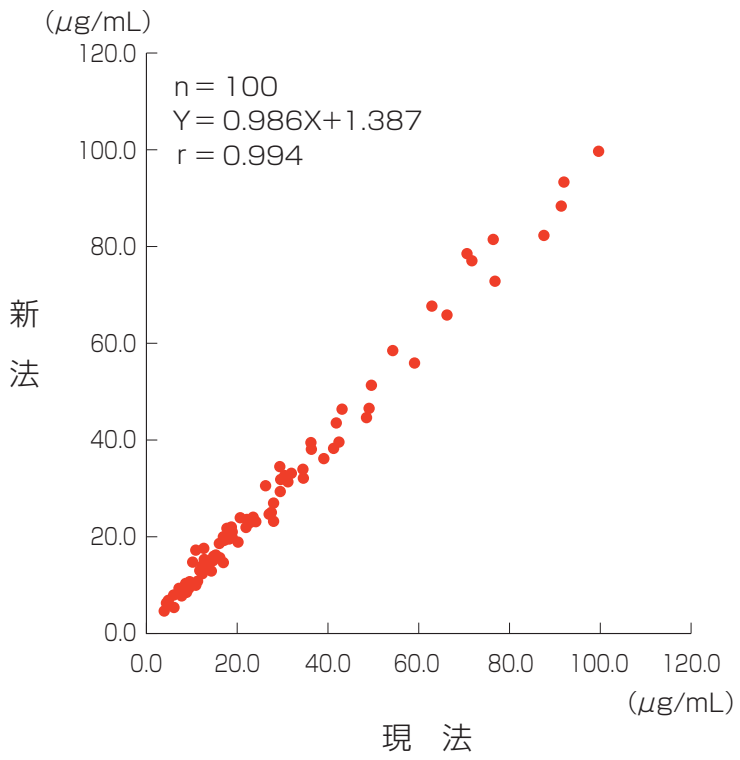
現		
年齢（歳）	男性	女性
40～50 未満	41～272	46～282
50～60 未満	59～215	37～266
60～70 未満	42～250	37～150
70 以上	75～218	38～207

●テイコプラニン

本検査におきまして、現試薬の製造販売中止に伴い、代替試薬に変更させていただきます。
併せて、検査方法、基準値を変更させていただきます。

項目コード No.	検査項目	変更箇所	新	現
2481 0	テイコプラニン	検査方法	ラテックス凝集比濁法	FPIA
		基準値	Trough濃度 血清　5～10 （μg/mL）	Trough濃度 血清　5～10 （メーカー参考値） （μg/mL）
		検体量	0.3 mL	0.2 mL

▶現法と新法の比較



●新検査方法参考文献

師岡　美里, 他: JJCLA38（1）: 79～82, 2013.

主な変更後の検査内容一覧

項目コード（統一コード）	検　査　項　目	検体量（mL）	容器	保存（安定性）	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値（単位）	備　考
0752 8（4A015）	IGF-Ⅰ（ソマトメジンC）	血清 0.3	⬇ X	〈凍結〉（21日）	2～4	235 ※4	RIA固相法（IRMA）	下記参照	

※4:生化学的検査（Ⅱ）判断料

IGF-Ⅰ（ソマトメジンC）基準値

（単位: ng/mL）

年齢（歳）	男性	女性
0	11～149	15～154
1	14～148	23～186
2	18～154	32～213
3	24～164	40～227
4	32～176	48～238
5	44～193	56～252
6	55～215	69～287
7	63～247	89～357
8	72～292	111～438
9	84～350	133～517
10	99～423	155～588
11	113～499	175～638
12	125～557	188～654
13	133～579	193～643
14	138～570	193～625
15	141～552	192～614
16	142～543	192～611
17	142～540	191～599
18	142～526	188～574
19	143～501	182～539
20	142～470	175～499
21	139～436	168～459
22	135～405	161～425
23	131～379	155～397
24	128～356	151～375
25	125～337	147～358
26	119～329	146～336
27	116～322	141～328
28	114～315	137～320
29	111～309	133～312
30	109～303	129～304
31	107～297	126～297
32	105～292	122～290
33	103～287	119～283
34	102～283	115～277
35	100～279	112～271
36	99～275	109～265
37	97～272	106～260
38	96～269	103～254
39	95～266	100～250
40	94～263	98～245

年齢（歳）	男性	女性
41	94～261	95～240
42	93～259	93～236
43	92～257	90～233
44	92～255	88～229
45	91～253	87～226
46	90～250	85～224
47	90～250	83～221
48	89～248	82～219
49	88～246	81～218
50	87～245	80～216
51	87～243	79～215
52	86～242	78～213
53	85～240	77～212
54	84～239	76～211
55	84～238	75～210
56	83～237	74～208
57	82～236	73～207
58	81～235	72～205
59	80～233	71～203
60	79～232	70～201
61	77～230	69～198
62	76～228	68～196
63	75～226	66～194
64	73～224	65～191
65	72～221	64～188
66	70～219	62～186
67	68～216	61～183
68	66～213	60～180
69	65～209	59～177
70	63～206	57～175
71	61～202	56～172
72	58～198	55～170
73	56～194	54～167
74	54～190	53～165
75	52～185	52～163
76	50～181	50～160
77	48～177	49～158

主な変更後の検査内容一覧

項目コード(統一コード)	検　査　項　目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値(単位)	備　考
0309 7 (6B655)	**ウイルス分離**	総合検査案内参照	V	冷蔵	4~21		細胞変性効果、血球吸着現象、赤血球凝集反応		凍結保存は避けてください。 分離・同定検査は以下の細胞を使用しています。 PHfb(ヒト繊維芽細胞), HEp-2(ヒト喉頭癌細胞), Vero(ミドリザル腎細胞), MA104(アカ毛ザル腎細胞), RD-18S(ヒト横紋筋腫細胞), MDCK(イヌ腎細胞), B95a(マーモセットB細胞), AGMK(アフリカミドリザル腎細胞), A549(ヒト肺癌細胞), Caco-2(ヒト結腸腺癌細胞)
0310 7 (6B705)	**ウイルス同定**	総合検査案内参照	V	冷蔵	13~29		標準抗血清による中和反応・免疫蛍光抗体法・赤血球凝集抑制反応		

検査材料

臨床症状	分離可能ウイルス	主要検査材料
上気道感染症	ライノ, パラインフルエンザ	咽頭ぬぐい液、鼻分泌液
	アデノ, コクサッキー, エコー	咽頭ぬぐい液、糞便
下気道感染症	インフルエンザ, パラインフルエンザ, アデノ, RS, サイトメガロ	咽頭ぬぐい液、喀痰、気管支洗浄液
紅斑性発疹症	麻疹, 風疹	咽頭ぬぐい液
	エコー, コクサッキー	咽頭ぬぐい液、糞便
水疱性発疹症	単純ヘルペス, 水痘・帯状ヘルペス	水疱内容
	コクサッキー, エンテロ71	水疱内容、咽頭ぬぐい液、糞便
中枢神経系疾患	エコー, コクサッキー, ポリオ	咽頭ぬぐい液、髄液、糞便
	水痘・帯状ヘルペス, ムンプス	咽頭ぬぐい液、髄液
先天性異常	サイトメガロ, 風疹	咽頭ぬぐい液、尿、髄液
	単純ヘルペス, 水痘・帯状ヘルペス	水疱内容
嘔吐・下痢症	エコー, コクサッキー, アデノ	咽頭ぬぐい液、糞便
	ロタ	糞便
出血性膀胱炎	アデノ	尿
耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液
眼疾患	アデノ, 単純ヘルペス, 水痘・帯状ヘルペス	結膜ぬぐい液

項目コード(統一コード)	検　査　項　目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値(単位)	採血時刻	備　考
2481 0 (3M532)	緊急 **テイコプラニン**	血清 0.3	⬇ X	冷蔵	2～4	(特)	ラテックス凝集比濁法	Trough 濃度 5～10 (μg/mL)	次回投与直前 (Trough 濃度)	タゴシッド &ヨ

(特):特定薬剤治療管理料